

宗祖命日 2025年4月の参拝者 7名 順不同:敬称略	増田 和久 (小倉南区)	森下 勝美 (小倉北区)	本多 義宏 (門司区)	崎田 元信 (小倉南区)
	天神 正行 (小倉南区)	天神 光介 (小倉南区)	中村 加代子 (小倉北区)	

「法要に参詣出来ないで」ということで懇志を事前に持ってきてくださった皆様、有難うございます。来月号にお名前を掲載いたしますので、よろしくお願いたします。



5月の行事予定

- 16日(金) 宗祖命日 引上会法要の朝席でお勤めいたします。
- 18日(日) 婦人会例会 お休みです。
- 19日(月) コール・カンタカの練習日 14時 本堂

お寺の

掲示板



花ひらき

はな香る

花こぼれ

なほ薫る

〈掲示月〉2025年(令和7年)4月

お寺の掲示板には、住職前住職が「毎月」言葉を書いて、通りがかりの人がメモをしたりして、「意味を覚えてもらいたい」と、たずねられることもあります。この「お寺の掲示板」のコーナーでお伝えしていきます。

花まつりのご報告

今年度、花まつり8日から18日まで花御堂を玄関前に設置しました。皆様からいただいたお賽銭は「小倉仏教会」に納めさせていただきました。

地区総代会

地区総代会、30名の皆様にご参集いただき、無事終了しました。



婦人会総会

婦人会の総会、無事終了しました。



お知らせ

- 寺報には大切な情報が書かれていることがあります。捨てずにご一読ください。
- お経本は床に置かないでください。
- 毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
- 住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
- 最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)



永照寺 【開門・閉門の時間】 ●開門…6時30分 ●閉門…18時

行事予定やお参り・法要などの連絡事項は「ホームページ」にて随時更新しています。 離れて暮らすご家族にもオススメください。

ホームページに関してのご意見、ご希望、メールをお待ちしています。
https://www.eishouji.or.jp/



永照寺:住職のブログ【凡愚庵(ぼんぐあん)】も合わせてご覧いただければ幸いです。左記のホームページ内に移転しました。



モバイルはこのマークをカメラで読み込んでください。

花の季節、今月のごとはは『知床旅情』の作詞・作曲、俳優としても活躍された森繁久弥さん(1913~2009)です。

このごとはは、脚本家・直木賞作家の向田邦子(1929~1981)さんの三回忌の際に邦子さんの墓碑に刻まれたものです。

向田さんは、森繁さんのラジオ番組『奥様お手はそのまま』の台本で、森繁さんに認められ、以後、森繁さんが出演するテレビ、ラジオ番組の脚本を任せられ、「七人の孫」「だいの花」の間です。「寺内貫太郎一家」で人気を得ていましたが、51歳の時、飛行機事故で亡くなられています。

「花ひらき はな香る」に、親鸞聖人のご和讃「染香人(せんこうにん)のその身には、香氣(こうけ)あるがごとくなり」即ち、お念仏の智慧の香に染まり、どんなことがあっても、ちからいっぱい生きるいのちと味わい、「花こぼれ、なほ薫る」は、お念仏のご縁をいただくものは、この世の縁がきたとき、終わりはなく、浄土に生まれて仏となり、なほ、輝くいのちであると味わっています。

「阿弥陀如来の本願力によって信心をめぐまれ、念仏を申す人生を歩み、この世の縁が尽きるとき、浄土に生まれて仏となり、迷いの世に還って人々を教化する」

(浄土真宗の教義)

永照寺引上会報恩講のご案内

【期 日】

2025年 朝/10:00~ 昼/13:30~ 夜/20:00~	5月14日(水) 朝/昼	5月15日(木) 朝/昼/夜	5月16日(金) 朝
---	------------------------	--------------------------	----------------------

●1時間半程度と考えています。●14日と15日はお斎の接待があります。

【講 師】

宮武 大悟 師 (広島市 西念寺ご住職)

どうぞお時間を作ってお参りください。



引上会報恩講懇志 (随意) と本願寺門徒講 (1000円) を合算して、先月号 (4月号) に同封の懇志袋にて上納くださいませ。また、複写式の為、ボールペンで強く書いてくだされば助かります。(封筒は受付にも用意しています)



本願寺門徒講とは、本山西本願寺に納める賦課金のことで... わかりやすくいえば、税金のようなものです。皆様からお預かりしたものをとりまとめて上納しています。

◆引上会(いんしょうえ)

本山における御正忌(旧暦十一月二十八日、太陽暦一月十六日)より前に予修する報恩講です。

◆報恩講(ほうおんこう)

親鸞聖人の命日をご縁に私がお念仏に出遇ったことを喜びつとめる仏事です。

◆十五日の夜の座 大逮夜(おおたいや)

「無言勤行」は全国的にも珍しいお勤めです。親鸞聖人の通夜行事で本堂の照明を消し、蠟燭の灯だけ。お経さまをお勤めすることなく無言でただ座り、親鸞聖人の前で焼香しご遺徳を偲ばせてもらうものです。膨大な音と情報が氾濫するなか光を消し、音を閉ざす無言勤行は私が真に随っていく光と音はなにかをしらせてくれるご縁です。

小倉組第7期 連続研修会 れんけん

【日 程】 令和7年6月より偶数月第4日曜日(全12回) ※8月は第5日曜日、12月は第3日曜日
 【時 間】 15:00~18:00 3時間
 【場 所】 西宗寺(6月・8月・10月) / 小倉北区香春口2-4-23
 西蓮寺(12月・2月・4月) / 小倉北区三萩野2-8-23

お申し込みは
お電話ください。

「れんけん」とは

12回の連続研修会のことを「れんけん」と呼びます。浄土真宗のことが何もわからない!という方でも安心して浄土真宗について学ぶことができます。毎回テーマに基づいて講師の僧侶からお話があり、それに沿ってグループごとに話し合いを行います。もちろん話し合いが苦手な方は無理に発言する必要はありません。皆さんの話し合いを聞くだけでも有意義な時間になります。

12回の研修ですから、1回の研修では気づくことのなかったような深い気づきが生まれます。また、疑問や悩みを語り合う中で共に受講される方々と親しくなっていきます。ぜひお誘い合わせの上で参加ください。その他、ご不明点は所属寺にお問い合わせください。

「れんけん」スケジュール

令和7年	6月 22日	私にとって幸せとは何でしょうか
	8月 31日	葬儀や法事などは何のためにするのですか。しなければならないのですか。
	10月 26日	老いて亡くなるのがわかっていても受け入れられません。
	12月 21日	他人からどう思われているのか気になって仕方ありません。
令和8年	2月 22日	お浄土とは何ですか。
	4月 26日	私は神さまも仏さまも信じていますが、それではいけないのですか。
	6月 28日	自分だけが幸せで良いのでしょうか。
	8月 30日	私は差別したことはありません。なぜ部落差別はなくなるのでしょうか。私は何をすればよいのでしょうか。
令和9年	10月 25日	環境・格差・貧困など社会問題は、宗教が入り込む問題ではないと思いますが。
	12月 20日	戦争をなくし、平和を築きあげるにはどうしたらよいですか。
	2月 28日	この連研を通して、感じたこと気付いたこと、嬉しかったこと。
	4月 25日	念仏者の生き方とはどのような生き方なのでしょうか。

「れんけん」

小倉組第7期 連続研修会 全12回

ゼロから2年で学ぶ 浄土真宗

浄土真宗と一緒に学びませんか

参 加 者 募 集

日程

令和7年6月より
偶数月第4日曜日(全12回)
※8月は第5日曜日、12月は第3日曜日

時間

15:00-18:00 3時間

場所

西宗寺(6月・8月・10月)
小倉北区香春口2-4-23
西蓮寺(12月・2月・4月)
小倉北区三萩野2-8-23

主催 浄土真宗本願寺派 **小倉組**